

(公社) 東京社会福祉士会 独立・開業型委員会

「独立型社会福祉士の現状と課題、展望を考える」開催要綱

開催目的

現在、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指し、厚生労働省は地域共生社会を掲げ、重層的支援体制整備事業を立ち上げました。この中で求められる社会福祉士の役割、独立型社会福祉士の役割はどのようなものになっていくのでしょうか。

私たちは、日常の対応・相談の現場において様々な問題と向き合ってきました。まずは、「独立型社会福祉士の活動とは」という現状を認識した上で、さらに今後どのような支援や連携を展開していけるのかを考えるきっかけになることを願って、この研修を企画いたしました。

なお、独立型社会福祉士は5年以内に更新研修を受講することが義務づけられました。この研修はその独立型社会福祉士の更新研修としても開催いたします。

1. 開催日：2022年6月4日（土）13:30～17:30（予定）
2. 会場：ZOOM ミーティング
3. プログラム（予定）： ※当日、記録用の録画がございます。ご了承ください。

時間	内容
13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会挨拶 渡辺和弘（当会独立・開業型委員会委員長）
13:40～15:00	講義：独立型社会福祉士とは
	独立型社会福祉士のリスクマネジメント
	独立型社会福祉士に関する制度の動向など
	講師：小川幸裕氏（日本社会福祉士会・弘前学院大学）
15:00～15:15	休憩
15:15～15:45	実践報告（1）江連ユミ氏 （社会福祉士事務所 縁ばわーアシスト） 「SSWとしての組織実践の中から考える独立型としての展望」
15:45～16:15	実践報告（2）塩原 匡浩氏 （あんしんステージ法務・福祉事務所） 「独立型社会福祉士起業を成功させる7つの方法」～人に 尽くし自分も豊かになる秘訣とは～
16:15～16:30	休憩
16:30～17:10	グループワーク、発表、まとめ
17:10～17:30	閉会挨拶 馬来秀行（当会独立・開業型委員会副委員長） アンケート記入、

4. 参加対象者：独立型社会福祉士名簿登録者、独立型社会福祉士を目指す方、その他関心のある方
5. 定員：80名
6. 参加費：参加者2000円
7. 申し込み方法：所定の申込フォームよりお申し込みください
8. 申込締切日：5月6日（金）先着順とし参加の可否と振込方法を5月16日までにメールで通知
9. 主催：（公社）東京社会福祉士会 独立・開業型委員会
10. 問い合わせ先：（公社）東京社会福祉士会 事務局 元良